

健全な企業運営 — ステークホルダーとのコミュニケーション充実 —

株主・投資家との対話

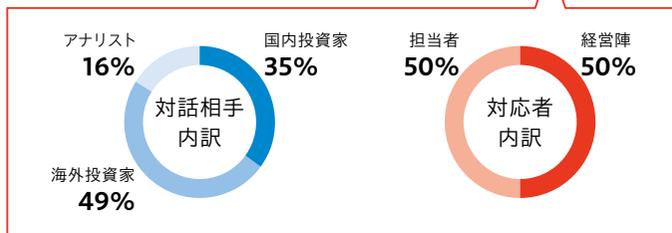
当社グループでは企業価値の最大化を目的として、資本市場と双方向の対話の充実を図っています。戦略的なIR活動を遂行するためにIR専門の部署を設置しており、CFOがその活動全体を統括しています。2025年3月期は株主総会をはじめ、決算説明会や新中期経営計画に関する説明会、社外取締役との意見交換会などを開催しました。対話の内容は適宜、経営会議・取締役会で報告しており、対話の内容を踏まえ経営の改善に活かしています。

また、個人投資家に向けて、継続的な情報発信や交流の機会を通じて、当社グループの魅力を訴求することで長期的な目線での投資を促進し、ともに成長していく関係を築いていきます。

ユーザーであり株主である皆さまとの透明性のあるコミュニケーションを通じて信頼関係を深め、持続可能な成長を目指します。

■ 2025年3月期 対話の実績

個人投資家向け	会社説明会、株主さま向けイベント、株主さま向けメールマガジンの発行、株主さま向けアンケート	交流機会 10件
機関投資家アナリスト向け	決算説明会、新中期経営計画に関する説明会、社外取締役との意見交換会、スモールミーティング、施設見学会、1on1ミーティング	ミーティング数 428件 (うち中期経営計画関連100件)



■ 株主・投資家との対話を踏まえて実施した主な施策

- 社外取締役を中心としたメンバーによる、グループガバナンスに関する意見交換会の新設
- 社外取締役を中心としたメンバーによる、鉄道の安全に関する意見交換会の新設
- GHG排出量のうち、グループ全体でのスコープ3の開示、環境ビジョンの策定
- 統合報告書のブラッシュアップ

■ 経営会議・取締役会における報告各議題(2025年3月期) 報告回数：8回

4月	2024年3月期SR活動に伴う機関投資家からの主な意見・質問について
6月	2024年3月期決算における機関投資家及びアナリストからの意見・質問について
9月	2025年3月期第1四半期決算における機関投資家及びアナリストからの意見・質問について
9月	JR九州高速船株式会社における安全確保に関わる重大な問題の発生を受けたSR活動に伴う機関投資家からの主な意見・質問について
11月	2025年3月期海外IR活動に伴う機関投資家からの意見・質問について
12月	2025年3月期第2四半期決算における機関投資家及びアナリストからの意見・質問について
2月	JR九州高速船株式会社の船舶事業撤退を受けたSR活動に伴う機関投資家からの主な意見・質問について
3月	2025年3月期第3四半期決算における機関投資家及びアナリストからの意見・質問について



新中期経営計画に関する説明会



個人株主さま向け対話イベント

お客さま懇談会

九州8地区で年2回の「お客さま地区懇談会」及び年1回の「お客さま中央懇談会」を開催しています。

この懇談会は、JR九州発足から38年、お客さまよりご意見をいただく場として、開催を継続しており、2025年3月期には、会議室での懇談会に加え、D&S列車や駅ビルの視察等を行いました。



会議室での懇談会